



しながわCSR推進協議会
活動レポート
2012

品川区

平成24年7月20日（金）に品川区役所で平成24年度しながわCSR推進協議会総会を開催しました。

協議会会長（濱野区長）の挨拶のあと、各会員企業の社会貢献活動事例を交えた自己紹介、平成23年度しながわ CSR 推進協議会活動報告、平成24年度しながわ CSR 推進協議会活動予定について意見交換を行いました。

平成24年度の新規活動である協議会の社会貢献活動（清掃美化活動）について、「参加者を募集する際、日頃から CSR に取り組んでいる方々が中心になるのではなく、CSR に取り組んだことのない社員や若手社員を参加してもらおうと良いのではないか」、「多くの企業が集まる貴重な機会になるので、消防署にご協力いただき放水訓練の体験を実施する、終了後に懇親会を行うなどのプラスアルファの要素を入れると参加しやすいのでは」といった意見が出されました。後日、実施にあたってのアンケート調査を行い、各企業からご意見をいただきました。（ご意見（抜粋）は協議会の社会貢献活動のページでご紹介します。）

また、「大震災発生時の交通規制について、警視庁のホームページ等に詳しい情報がでていいる。品川区としても広く周知をし、警視庁と連携して講習会などを実施すると良いのでは」、「スーパーなどと食料品・雑貨などを被災された方々へ供出するような協定の締結を進めたら良いのでは」といった意見が出され、企業の防災に対する意識の高さが伺えました。

議 題

- (1) 平成23年度しながわCSR推進協議会の活動報告について
 - ①総会
 - ②CSR講演会と活動事例発表会
 - ③会員企業の社会貢献活動
 - ④その他（社会貢献活動しながわ、しながわ職場歩き）
- (2) 平成24年度しながわCSR推進協議会の活動予定について
 - ①協議会の統一行動について
 - ②CSR講演会と活動事例発表会（平成 25 年 2 月 5 日）
 - ③第2回総会（平成 25 年 2 月 5 日）
 - ④その他
 （社会貢献活動しながわ、しながわ職場歩き、
 パンフレット・レポート作成）



平成24年9月～10月にかけて公益社団法人東京青年会議所品川区委員会主催（後援：品川区、品川区教育委員会）による「しながわ職場歩き」が行われました。

この事業は、多感で柔軟性に富んだ将来への無限の可能性を持つ中学生が区内の企業に赴き、直接働く人と接したり、実際的な知識や技術・技能に触れることによって、学校での学習が社会でなぜ大切なのか、どのように役立つのか、実際に仕事をしていく上でどのように用いられるかを学びます。これにより、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、将来の進路や就職を主体的に選択決定していけるよう望ましい勤労観、職業観を育成し、生きることの尊さを実感し、自己の将来に夢や希望を抱き、実現していくことを目的としています。

また、企業の皆様にとっては地域への社会貢献だけではなく、社員が中学生と夢を語り合うことなどにより、自分の夢やなすべきことを再認識できる機会にもなります。本年度はしながわCSR推進協議会会員企業をはじめとした約50社にご協力をいただき荏原第五中学校、日野学園、八潮学園の3校で実施しました。品川区も一事業所として八潮学園9年生5人を受け入れました。

しながわCSR推進協議会協力企業（関連会社含）

愛知産業（株）、SMK（株）、大崎電気工業（株）、光陽産業（株）、三和テッキ（株）、（株）ジェイティービー、新日鉄住金エンジニアリング（株）、東京サラヤ（株）、（株）ニコン、日本ハム（株）、日本ペイント（株）、日本航空（株）、ネットワンシステムズ（株）、（株）日立ソリューションズ、（株）文化堂、（株）モスフードサービス、楽天（株）、（株）DNP デジタルコム、HRT ニューオータニ（株）ニューオータニイン 東京、品川区

職場歩きの様子



品川区では、先生役となる入区2～4年目の事務職、保育士、造園、建築、衛生監視など、様々な職種で働く5人の若手職員達が生徒たちを出迎えました。それぞれ自己紹介を行い、はじめての名刺交換。ディスカッションでは、「もしも区の職員だったら、どういう仕事をしたいか」という質問に対して、「公共施設を充実させたい」「子どもの虐待を防ぎたい」「品川のイベントを企画してみたい」など、大人顔負けのしっかりとした意見を答えていました。また若手職員から、それぞれの仕事のやりがいや大変さなどの説明を受けると、時折うなずきながら、真剣な表情で聞き入っていました。



愛知産業株式会社



株式会社ジェイティービー



日本ハム株式会社



品川区

社会貢献活動（清掃美化活動）を実施

平成24年10月20日（土）にしがわCSR推進協議会会員企業による社会貢献活動（清掃美化活動）を実施しました。この社会貢献活動は、社会貢献活動に対する社員（職員）の意識啓発や、協議会の活動を広く区民にPRし、また活動を通じて参加者の交流も積極的に深めてもらうことを目的としています。

12企業と品川区役所の13事業所50人が7チームに分かれて、大井町駅、大崎駅、西大井駅周辺の清掃美化活動を行いました。参加者からは「結構タバコの吸殻や空き缶が捨ててある」、「歩行者のマナー教育も大切だ」などの感想が寄せられました。

当日に参加することが難しかった企業も、可能な範囲で自社周辺等における清掃美化活動を別日程で実施しました。

来年度は、会員企業に実施した社会貢献活動アンケートなどをはじめ、会員企業からの意見を踏まえながら、総会等での意見交換をより密にして、実施時期・方法・内容などについて検討し、より良い活動になるようにしていきます。



会員企業からの社会貢献活動アンケートのご意見（抜粋）

- ★意見交換をもっと行う必要がある。 ★ 合同で活動できる機会ありがたい。
- ★ エンターテインメント性をまぜこんだ活動にすることで、個人だけでは参加しづらいものも複数人の参加につなげられ、かつ興味をもって参加できるイベントにできることが望ましい。
- ★ 年1回ではなく、グループ分けして年に数回実施するのはどうか。



- ★ 地域貢献を目指すのならば、会員企業だけでなく、地域住民等と一緒に、活動できる実効性ある取り組み（施策、手段）が望ましい
- ★ 無理のない範囲で定期的にできる活動を継続的に行い、対外的に発信すると同時に、品川区と企業の連携、企業同士の連携を意識した活動にしていくことが重要・地域へのPRが重要。
- ★ 地域との連携を大切にしているので、地域の美化及び環境活動に合わせて活動したい。地域との連携を後押ししてもらえるとありがたい。

CSR講演会と活動事例発表会を開催

平成25年2月5日(火)にきゅりあん小ホールにて、CSR講演会と活動事例発表会を「しながわ CSR 推進協議会」および東京商工会議所品川支部との共催により、開催しました。

品川区の本間副区長の挨拶の後、第一部CSR講演会、第二部しながわCSR推進協議会会員の東芝エレベーター株式会社、東京サラヤ株式会社の活動事例発表会を行いました。

第一部 CSR講演会

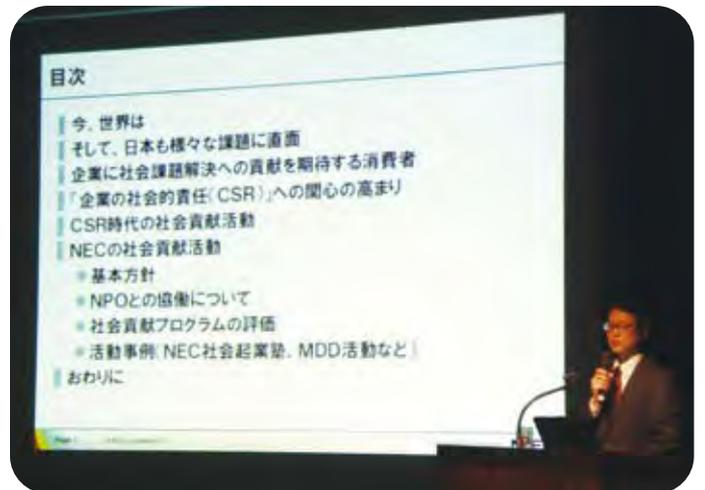


国際社会経済研究所 代表取締役社長
兼 日本電気(株) (NEC)
CSR・環境推進本部 主席主幹

鈴木 均氏

講演会では、株式会社国際社会経済研究所 代表取締役社長 兼 日本電気株式会社 (NEC) CSR・環境推進本部 主席主幹の鈴木均氏が、「CSR と社会貢

献～ CSR 時代の戦略的
社会貢献活動～」と題し、「企業の社会貢献は CSR 活動の一環として、より戦略性を重視した取り組みが広がっています。視点の一つは、社会的課題解決に貢献するということ。企業自身に、どういった価値が社会に提供できるかということ、考慮していく必要があります。効果を高めるためには行政や NPO などと連携し、様々な主体がいろんな知恵や資源を出しあい助け合っていくことが大事です。」と企業の社会貢献活動の必要性やあり方について熱く語っていただきました。



参加者アンケート (抜粋)

- ★今後もこういう企画を是非実施してほしい。
- ★品川区が CSR に積極的に取り組み多くの企業を参加させている実績をさらに見える化、宣伝して他の地域にもどんどん広めてほしい。
- ★大きな企業の活動だけでなく地域住民の活動やねらいや成果や今後について携わっている人の思いをききたい。
- ★協働する相手、相談先が少し見えたような気がします。
- ★より中小企業向けの講演会があったら良いと思います。

第二部 活動事例発表会



東芝エレベーター株式会社

区立保育園における社会貢献活動～エレベーター・エスカレーターの正しい乗りかた教室～

エレベーター・エスカレーターの正しい乗りかた教室は、当社の社業を生かした社会貢献活動として、1980年から約30年、毎年30～40回、年間およそ3,000人のお子さまへ、保育園や幼稚園、マンションの集会所や流通店舗などで開催しています。最初に映像を見て、正しい乗りかた・危ない乗りかたを勉強し、小さいお子様にも最後まで集中して参加してもらえるよう、クイズ・ダンスなど様々な手法を盛り込んだ内容となっています。品川区と連携し平成24年度は区立保育園11園で実施しました。保育園での開催は、正しい乗りかた教室で習ったことを、園児さんご本人が覚えて実践して下さることだけでなく、ご自宅で、ご両親やご兄弟に教えて下さる波及効果も期待しています。今後ともより安全に安心してエレベーター・エスカレーターをご利用いただけるよう、従業員一同、引き続き力をあわせて、技術革新とともに、社会貢献活動を進めていきます。



東京サラヤ株式会社

区立小学校等における社会貢献活動～環境教育、みどりと花のボランティア等～



環境教育（出前授業）は、台所用の洗剤とマレーシアボルネオ島の野生生物の生態。一見すると関係性が分からない二つの事項がなぜ関係するのか。今回は、ボルネオ緑の回廊保全活動にそって「世界中で使われているパーム油のはなし」とウガンダ共和国でのサラヤの手洗い活動から「命をつなぐ手洗いのはなし」の2つを題材にし、ビーチボールの地球儀でボルネオ島の位置を示し、ヤシノミ模型、ジャングルジオラマ、テキストなど子どもたちが理解しやすいよう教材を工夫しながら実施しています。品川区と連携し平成24年度は区立小学校2校で実施しました。参加した生徒からは「私たちの身の回りにはたくさんのパーム油が使われていて、これが理由で動物たちが危ないということを学ぶことができました。森をみんなが大切に扱うことが大事だと思います。また、水を自由に使えない人たちがいるということを学びました。模型などを見ながら楽しんで勉強することができました。」などの感想がありました。東京サラヤ株式会社は、本業を通じて世界の衛生・環境・健康に貢献していきます。また、地域の方々をはじめとしたステークホルダーとの環境コミュニケーションを進め、国内外問わず社会貢献活動を進めていきます。

平成25年2月23日（土）にきゅりあんイベントホールで、「第5回社会貢献活動しながわ」が開催されました。

このイベントは、地域に根ざした社会貢献活動や協働事業を応援することを目的として、「協働」をテーマに、NPOや地域団体、大学、企業などの多様な団体や組織が一同に集まり、それぞれが自分たちの活動を紹介・発表・交流しながら、住みよいまちづくりに貢献しようとするもので、今年で5回目となります。今年のテーマは「参加しよう!いろいろな協働!」です。

しながわCSR推進協議会からは、コベルコ建機株式会社、東京サラヤ株式会社、東芝エレベータ株式会社、株式会社明電舎の4社と協議会事務局（品川区総務課）が出展しました。

今回は、町会・自治会、NPO法人、ボランティア団体、商店街、大学、企業など72団体という多くの団体が参加するとともに、区民の方々や関係者が会場を訪れ、個人や各団体同士が盛んに名刺交換を行うなど、情報交換・情報発信を活発に行っていました。

また、協議会会員企業のSMK株式会社、新日鉄住金エンジニアリング株式会社、株式会社ニコン、日本ペイント株式会社、株式会社日立ソリューションズの5社がパンフレットに各社の社会貢献活動等の内容を紹介しました。



社会貢献アワード2013年にノミネートされた東芝エレベータ株式会社の「品川区保育園の子どもたちにエレベーター・エスカレーターの正しい乗りかた教室の開催」が「[なるほど] 発見 目からうろこ賞」を受賞しました。企業として初の受賞となります。おめでとうございます!!



コベルコ建機株式会社

東京本社のある大崎周辺の花壇の手入れ活動、地域の住民や企業の交流イベント「しながわ夢さん橋」への参加の様子などをパネルで紹介していました。



東京サラヤ株式会社

石鹼液による手洗いの普及や小学生への環境教育等を紹介していました。



東芝エレベータ株式会社

「品川区保育園の子どもたちにエレベーター・エスカレーターの正しい乗り方教室」とともに東芝グループのCSR活動も紹介していました。



株式会社明電舎

小学校 5・6 年生を対象にしたものづくり教室で作成するモーターを使ったボール型の回転メカ「スクローラー」が子どもたちに人気でした。



協議会事務局

しながわCSR推進協議会も出展し、パネルやパンフレットを配布し協議会の活動をPRしました。



会場の様子

開会式から多くの区民や関係者が参加し、大変盛り上がっていました。

「品川区のホームページ」および「しながわすまいるネット」でもしながわCSR推進協議会の活動を紹介しています。